

教育者への道

錚々たる顔ぶれの協力者たち



林 頼三郎



樋貝 詮三



太田 哲三

まだ若い米田の学校経営には、多くの協力者がいました。なかでも中央大学時代の恩師・林頼三郎や樋貝詮三、太田哲三はそれぞれ助言や物心両面、人材紹介などで米田を支えました。米田が父のように慕っていた林は、横浜専門学校の初代校長をつとめました。

また、横浜の財界人たちも資金を援助しています。

創立時の教員は、法律系が母校（中央大学）の教員と裁判官、商学系は東京商科大学（現 一橋大学）の教員が大半をつとめていました。優れた教員を集めることにこだわった米田の希望がかない、いずれも錚々たる顔ぶれでした。